

A 基礎

練習の答えと考え方

問1

答え 計る

解説 時間の長さを調べる場面では「計る」を用いる。

確認 指定された語を、送り仮名を含めて正しく書けていれば正解。

問2

答え 測る

解説 長さや距離の計測なので「測る」が適切。

確認 指定された語を、送り仮名を含めて正しく書けていれば正解。

問3

答え 量る

解説 グラムで表す重さを調べるので「量る」。

確認 指定された語を、送り仮名を含めて正しく書けていれば正解。

問4

答え 収める

解説 よい結果を得る意味なので「収める」。

確認 指定された語を、送り仮名を含めて正しく書けていれば正解。

A 基礎

練習の答えと考え方

問5

答え 納める

解説 税金を定められた先へ支払うので「納める」。

確認 指定された語を、送り仮名を含めて正しく書けていれば正解。

問6

答え 修める

解説 学問を学び身につける意味。修学・修業とも関連づけよう。

確認 指定された語を、送り仮名を含めて正しく書けていれば正解。

問7

答え 治める

解説 領地を統治する意味なので「治める」。

確認 指定された語を、送り仮名を含めて正しく書けていれば正解。

問8

答え 図る

解説 ここでは数値の計測ではなく、都合がよくなるよう工夫すること。

確認 指定された語を、送り仮名を含めて正しく書けていれば正解。

B 標準

練習の答えと考え方

問9

答え 保証

解説 品質が確かであると請け合う意味。

確認 二字とも正しく書けていれば正解。

問10

答え 保障

解説 権利を守ることを表す。

確認 二字とも正しく書けていれば正解。

問11

答え 補償

解説 既に生じた損害を埋め合わせる意味。

確認 二字とも正しく書けていれば正解。

問12

答え 対象

解説 調査という働きかけが向かう相手を表す。

確認 二字とも正しく書けていれば正解。

B 標準

練習の答えと考え方

問13

答え 対照

解説 二つを照らし合わせて比べている。

確認 二字とも正しく書けていれば正解。

問14

答え 対称

解説 図形が線を基準に対応する関係を表す。

確認 二字とも正しく書けていれば正解。

問15

答え 追及

解説 典型的な使い分けでは、責任を問いただす場合は「追及」。

確認 「追及」を正しく書けていれば正解。

問16

答え 追究

解説 未知の仕組みを明らかにする探究の意味。

確認 「追究」を正しく書けていれば正解。

C 応用

練習の答えと考え方

問17

答え 諮る。決定前に審議会の意見を求め、相談する意味だから。

解説 意見を求める「諮問」と結び付けると意味を確認できる。

確認 「諮る」の正しい表記と、意見を求めて相談するという理由の両方を確認。

問18

答え 謀る。相談して悪事をたくらむ意味だから。

解説 「計画」だけでは決まらない。「だます」「悪事」という内容が手掛かり。

確認 「謀る」の正しい表記と、悪事をたくらむという理由の両方を確認。

問19

答え 規制。一定の決まりによって、行動を制限すること。

解説 「帰省」は故郷に帰ること。通行を制限する文には合わない。

確認 「規制」と、決まりによって通行などを制限する意味が書けていれば正解。

問20

答え ①関心 ②感心

解説 ①は興味が向くこと。②は立派さに心を動かされること。

確認 ①②をそれぞれ確認。二語を逆にしたものはどちらも不正解。

C 応用

練習の答えと考え方

問21

答え ①改選 ②回線

解説 ①は選び直すこと、②は通信に使う経路をいう。

確認 ①②をそれぞれ確認。

問22

答え 校正。試し刷りを原稿と照らし合わせて、文字の誤りを正す作業だから。

解説 「構成」は部分を組み立て全体を作ること。印刷の誤りを確かめる作業は「校正」。

確認 「校正」と、印刷物の誤字・脱字を照合して正すという根拠の両方を確認。

問23

答え 例：調査資料は鍵の掛かる棚で保管し、足りない情報は追加の聞き取りで補完した。

解説 保管は物を預かり守っておくこと。補完は不足部分を補って全体を整えること。

確認 「保管」の対象が管理する物・資料等であること、「補完」が不足を補う意味であること、二語を用いた自然な一文であることを確認。

問24

答え 必ず誤りとは言えない。「追究」は本質などを調べて明らかにする意味を特に示すが、「追求」は意味が広く、その代わりに使われることもある。

解説 辞書に認められる使い方の幅と、学習上の代表的な使い分けを区別する。

確認 必ず誤りとは言えないという判断、「追究」の意味、「追求」には代用の幅があることの三点を確認。

D 確認

確認テスト100点 採点基準付き

問25〔10点〕

答え 異議

解説 反対の意見を述べる場面。「意義」は意味や価値、「異義」は意味が異なること。

採点 「異議」の二字が正しければ10点。部分点なし。

問26〔10点〕

答え 映す

解説 鏡に光によって姿を現すので「映す」。書き取る「写す」と区別する。

採点 「映す」が送り仮名まで正しければ10点。部分点なし。

問27〔10点〕

答え 意思疎通

解説 自分と相手の考えを伝え合い、理解し合うこと。「意志」は物事を成し遂げようとする心。

採点 「意思疎通」の四字が正しければ10点。部分点なし。

問28〔10点〕

答え 回答

解説 質問や問い合わせに返事をする意味。問題を解いて答えを出す「解答」と区別する。

採点 「回答」の二字が正しければ10点。部分点なし。

D 確認

確認テスト100点 採点基準付き

問29〔15点〕

答え ①器官 ②機関 ③期間。②は研究という目的のために活動する組織を指すから。

解説 体の働きを担う部分、目的をもつ組織、時間の区切りを区別する。

採点 ①②③各3点。②が研究目的で活動する組織を指すという理由に6点。計15点。

問30〔15点〕

答え ①誤る ②謝る。①は間違えること、②は自分の非をわびること。

解説 同じ出来事の中でも、失敗する動作とわびる動作は別である。

採点 ①②各5点（送り仮名を含む）。意味の違いを両方示せば5点、片方だけなら2点。計15点。

問31〔15点〕

答え ①改心 ②会心。①は悪かった行いを反省し、心を改めること。

解説 ①は心を改めること、②は期待どおりにできて満足すること。

採点 ①②各5点。①の説明に、反省して心・態度を改める内容があれば5点。計15点。

問32〔15点〕

答え ①勤める＝勤務する。②務める＝役目を果たす。③努める＝努力する。

解説 所属先で働く、担当する役を果たす、力を尽くす、という違いを読む。

採点 各項目5点（正しい表記3点、対応する意味2点）。計15点。